

Maker Faire[®] Tokyo

Maker Faire Tokyo のご案内

株式会社オライリー・ジャパン

2024.03.07

Confidential

本資料には未発表・未公開の情報が含まれます。本資料の情報・掲載写真は、株式会社オライリー・ジャパンの許可なく、対外的に公開・転載することはできません。

Maker Faire Tokyo

2023.
10.14 SAT
10.15 SUN

10月14日(土) 12:00-18:00
 10月15日(日) 10:00-17:00
 西4ホール | 主催: 株式会社オライリー・ジャパン

O'REILLY Make:

#MFTokyo2023 @MFTokyo2023 https://makein.jp/event/10130231

We are all Makers!

あなたの個人情報を狙った
 共用部での名刺交換の
 アンケート行為には、
 十分ご注意ください。

注意!!

共有部 西4ホール

2023 行って見て買って
 更に楽しめる
ハイブリッド

7つのみらい

コロナ対策 職工への
 健康、快適 安全











カニタンク

スプラトゥーン3に登場するカニタンクの
スペシャル版です。
多く、私がる、蟹の3つの機能を
再現しました。



Hasegawa's Lab.

長谷川 研
Micro Moto E 5

モーター RS-540RZ
全長 150mm
全高 120mm
重量 7.1kg
2021
http://www.sam.hr-ho.ne.jp/haseck/
E-mail haseck@sam.hr-ho.ne.jp





















イベントのご案内



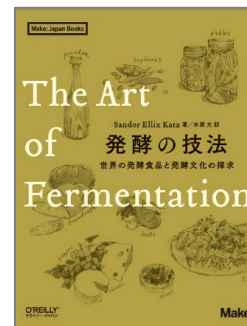
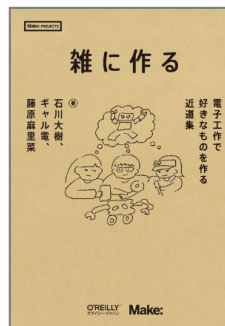
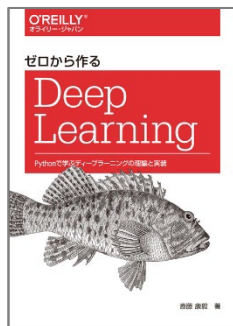
オライリー・ジャパンは、アメリカに本社を置くO'Reilly Media, Inc. の100%出資子会社として、主要なテクノロジー分野に関する技術書籍の出版活動を展開してきました。

2006年よりテクノロジーを使ったDIYを楽しむ人のための「Make: BOOKS」シリーズの出版をスタート。

2008年よりMaker Faire Tokyo（2012年にMake: Tokyo Meetingからリニューアル）、2019年よりMaker Faire Kyotoを主催しています。

会社概要

社名 : 株式会社オライリー・ジャパン
設立 : 1995年12月12日
資本金 : 35百万円
(米国O'Reilly Media, Inc. 100%出資)
所在地 : 〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町12番22号
VORT四谷坂町 1F
事業内容 : コンピュータ技術書籍（電子書籍含む）の
翻訳企画出版、Maker Faireの運営
関連会社 : O'Reilly Media, Inc.
Make Community LLC.
O'Reilly UK Ltd.
O'Reilly Beijing



Maker Faireについて

Maker Faire (メイカーフェア) は、誰でも使えるようになった新しいテクノロジー（カードサイズの教育用コンピューター、ロボティクス技術、3Dプリンター、AIなど）を中心に、さまざまな材料・素材をユニークな発想で使いこなし、皆があっと驚くようなユニークなものや、大量生産では作れない、本当に欲しいものを作り上げる「メイカー (Maker)」のお祭りです。

2006年に米国サンフランシスコではじまったメイカーたちの祭典 Maker Faire は、規模を世界中に拡大し、2019年には世界200か所で開催されるにいたります。バイエリア（サンフランシスコ）、ローマ、バルセロナ、台北、深センなどの主要都市で Maker Faireが開催されました。

全世界が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響下にあった2020年、2021年は、各地でオンラインを中心に活動が行われましたが、2022年以降は対面イベントが再開され、現在は、コロナ禍以前の活気を取り戻しています。



Maker Faire Tokyo / Kyotoについて

Maker Faire Tokyo

Maker Faire Tokyoは、2008年から前身イベントMake: Tokyo Meetingを開催し、**2023年で19回目、累計17万人以上が来場**（2021年は、オンライン開催）。

Maker Faire Kyotoは、**2019年に関西初のMaker Faireとして開催**。2日間で、**約7,500人が来場**。2020年、2021年のオンライン開催を経て、Maker Faire Kyoto 2023は約5,800名が来場。

「Maker Faire Tokyo 2023」は、感染症対策による各会場の最大滞在者数などの制限も解除され、体験型企画も本格再開。多様なメイカー同士（ホビースト、エンジニア、Young Maker [学生メイカー]）や、来場する子どもたちとの交流も、ますます盛んになりました。



ホビースト、エンジニア、学生など、
多様なメイカーがオープンに交流



最新のテクノロジーを使った
実験的な作品に出会う



さまざまなワークショップで
モノづくりを体験することもできる

*“Maker Faire is the intersection of
science, art, and technology”*

日本国内のMaker Faireの開催状況

地域の自治体・学校・企業・作り手が参加し、物作りの楽しさを共有するとともに新しい交流、アイデア、産業を育む場となることを目的に、様々な団体の協力のもとMaker Faire／Mini Maker Faire／Micro Maker Faireを開催しています。

- 京都府精華町：2019年、2023年に「Maker Faire Kyoto」を開催。主催：オライリー・ジャパン 後援：京都府、公益財団法人 京都産業21、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、京田辺市、木津川市、精華町。2023年来場者：約5,800人、出展者：130組
- 岐阜県大垣市：2010年に「Make: Ogaki Meeting」、2012年から隔年で「Ogaki Mini Maker Faire」を開催。主催：Ogaki Mini Maker Faire 実行委員会、共催：オライリー・ジャパン。2022年来場者：約3,200人、出展者：102組。
- 山口県山口市：2013年、2015年に「Yamaguchi Mini Maker Faire」を開催。主催：山口市、山口情報芸術センター [YCAM]。2015年来場者：約7,400人、出展者：106組
- 茨城県つくば市：2020年2月に「Tsukuba Mini Maker Faire」を開催。主催：TMMF実行委員会、共催：オライリー・ジャパン、つくば市。2020年来場者：約4,700人、出展者：151組
- 宮城県仙台市：2020年、2022年に「Sendai Micro Maker Faire」を開催。主催：オライリー・ジャパン、共催：FabLab SENDAI – FLAT、make道場。2022年来場者：約150人、出展者：25組（来場者の入場制限あり）。
- 静岡県浜松市：2022年、2023年に「Hamamatsu Micro Maker Faire」を開催。主催：オライリー・ジャパン、共催：FabLab Hamamatsu / TAKE-SPACE。2023年来場者：約800人、出展者：35組。
- 愛知県刈谷市：2024年3月2日（土）、3日（日）に、「Kariya Micro Maker Faire」を開催。主催：オライリー・ジャパン、共催：KMMF実行委員会（参考：<https://makezine.jp/blog/2018/05/dees-maker-college.html>）

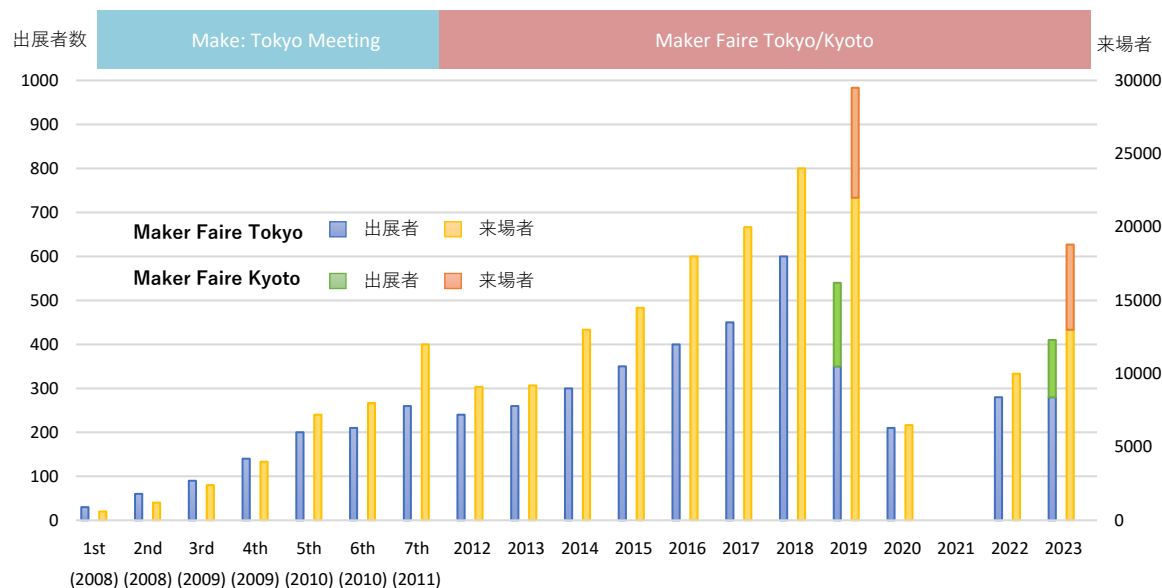


2024年は、刈谷、浜松にて
Micro Maker Faire を
開催予定！

Maker Faire Tokyo / Kyotoの開催実績



年度別参加者数推移 (Maker Faire Tokyo/Kyoto)



※Maker Faire Kyoto 2020 & 2021, Maker Faire Tokyo 2021 はオンライン開催、2022年の京都は出展者ミーティングのため数値なし

◆Maker Faire Tokyo 2023

会期：2023年10月14日（土） 12:00～18:00
10月15日（日） 10:00～17:00
会場：東京ビッグサイト 西4ホール

出展者数：約280組 (2022年：約280組)

来場者数：13,000人 (2022年：約10,000組)

スポンサー：53社 (2022年：28社)

メディア&コミュニティパートナー：3社

サポーター：2社

プレス来場者：約42媒体・56名 (2日間計)

◆Maker Faire Kyoto 2023

会期：2023年4月29日（土） 12:00～18:00
4月30日（日） 10:00～16:00
会場：けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)

出展者数：約130組

来場者数：5,800人

スポンサー：28社 (2019年：19社)

サポーター：3社



メディア掲載

新聞

- 月刊 I/O 12月号「Maker Faire Tokyo 2023」DIY作品の「大規模展示発表会」（株式会社工学社）

ウェブサイト/YouTube

- KAI-YOU.net 11月8日「[爆走！マッちょ専用「腹筋ローラー」マシン…これが『男塾』の世界？](#)」
- コカネット 11月1日「[ものづくりの祭典「Maker Faire Tokyo 2023」に行ってきたぞ！ 編集部レポート！](#)」
- プラスデジタル 10月27日「[今週のデジタル編集部](#)」
- 図月つくる TSUKURU channel 10月18日「[工作マンの祭典、Maker Faire Tokyo 2023に突撃！](#)」
- TECH+（テックプラス） 10月17日「[ないものは作る - 人気ワークショップも復活したMaker Faire Tokyo 2023](#)」
- J-CASTトレンド 10月16日 [カズヤシバタ、懐かしの「いるか」ら登場 モノづくりの祭典「Maker Faire Tokyo」](#)
- マイナビニュース 10月16日「[身近なテクノロジーを活用したモノづくりの祭典「Maker Faire Tokyo 2023」開催](#)」
- フォーカス台湾 - 中央社日本語版 10月16日「[嘉義の中学校、壊れた椅子や机でロボット制作 東京のイベントに出展](#)」
- PHILE WEB 10月16日「[「DIYアナログプレーヤーからフローティングヘッドホンまで、「Maker Faire Tokyo」で見たオーディオ関連アイテム](#)」
- DG Lab Haus 10月15日「[出展者も来場者にも笑顔「Maker Faire Tokyo 2023」](#)」
- Fabcross 10月14日「[子供が夢になる工作から、大人もうなる精巧なメカに大型ロボットまでーMaker Faire Tokyo 2023 初日レポート #mftokyo2023](#)」
- ぴあ「[Maker Faire Tokyo 2023](#)」
- リセマム 9月29日「[モノづくりの祭典「Maker Faire Tokyo」東京ビッグサイト10/14-15](#)」
- ict-enews.net 9月28日「[オライリー・ジャパン、「Maker Faire Tokyo 2023」を10月14日・15日東京ビッグサイトで開催](#)」
- Daily Portal Z 9月27日「[ものづくりの祭典、Maker Faire Tokyo2023出展します！（10/14~15）](#)」
- こどもとIT 9月27日「[Maker Faire Tokyo 2023が10月14日と15日に開催、学生メイカーも約60組出展](#)」
- コカネット 8月28日「[ものづくりの祭典「Maker Faire Tokyo 2023」に遊びに行こう！（10/14（土）&15日（日）、東京ビッグサイト）](#)」



ものづくりの祭典「Maker Faire Tokyo 2023」に行ってきたぞ！ 編集部レポート！

2023-10-01 ニュース 制作

2023年10月14日と15日の2日間、東京お台場にある東京ビッグサイトで、株式会社オライリー・ジャパンが主催する「Maker Faire Tokyo 2023」が開催されました！

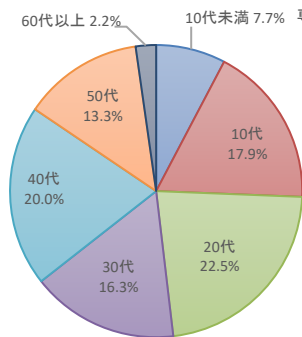
身近になったテクノロジーを使って、いろいろなものをつくりだす「メイカー」の人たちが集まって、展示とモンストレーションをするイベントで、あっという間かようなものだったり、うちにもほしい便利なモノだったり、とにかく楽しいものだったり、いろいろなメイカーの作品が見られます。



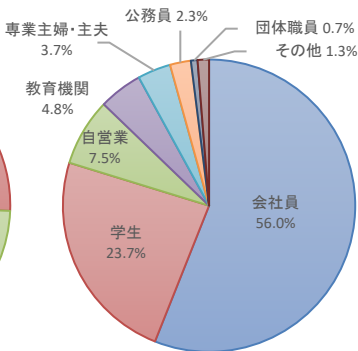
ATTENDEE : 来場者属性 (1)

Maker Faire Tokyo 2023 出展者アンケート (Webフォームからの回答) および出展・協賛申込情報より/割合は未回答者を除く

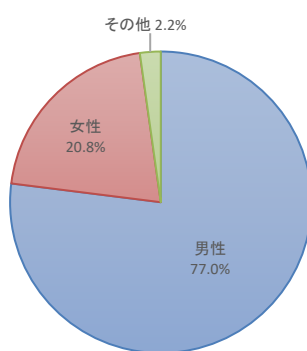
01.年齢層 (n=953)



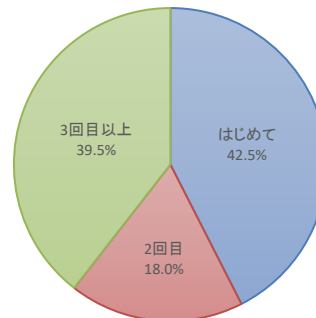
02.職業 (n=953)



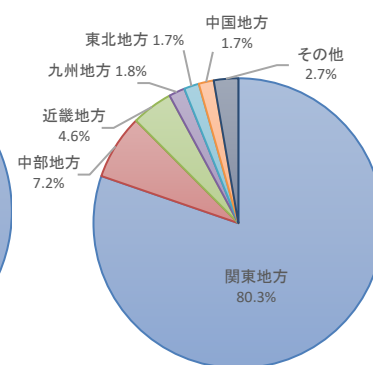
03.性別 (n=953)



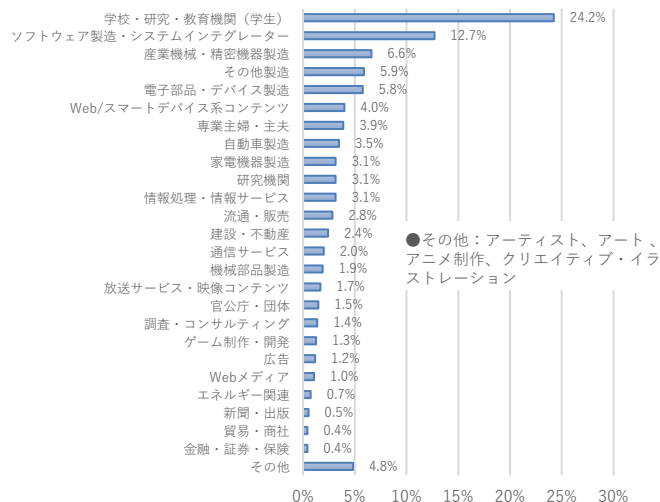
04.Makeイベントへの参加回数 (n=953)



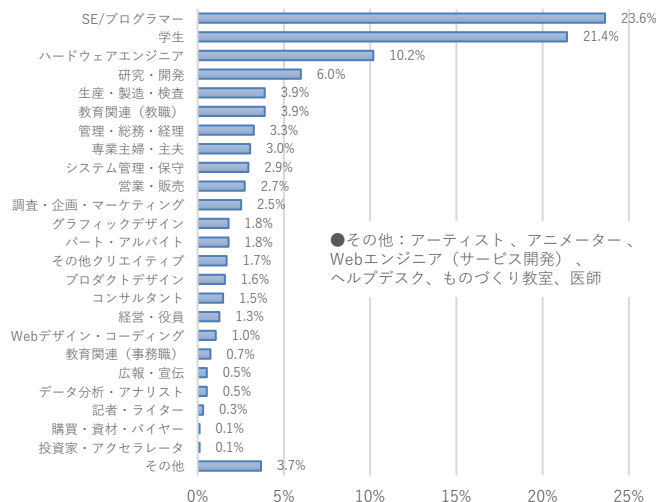
05.居住地域 (n=953)



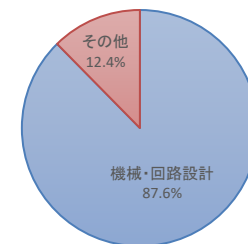
06.業種 (n=953)



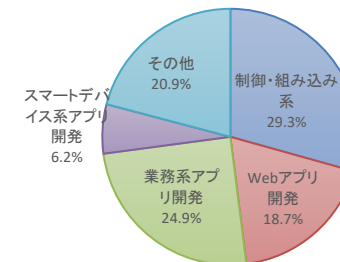
07.職種 (n=953)



ハードウェアエンジニアの属性 (n=97)



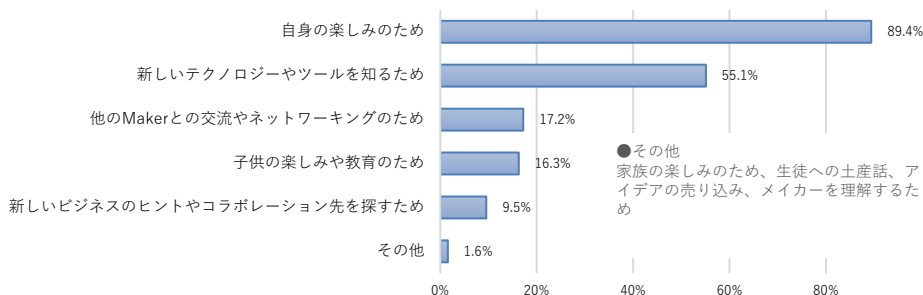
SE/プログラマーの属性 (n=225)



ATTENDEE：来場者属性（2）

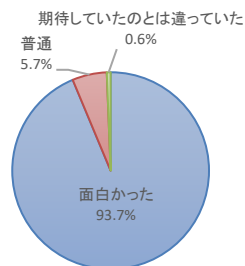
Maker Faire Tokyo 2023 出展者アンケート（Webフォームからの回答）および出展・協賛申込情報より／割合は未回答者を除く

08. Maker Faire Tokyoへの参加目的 (n=953・複数回答)

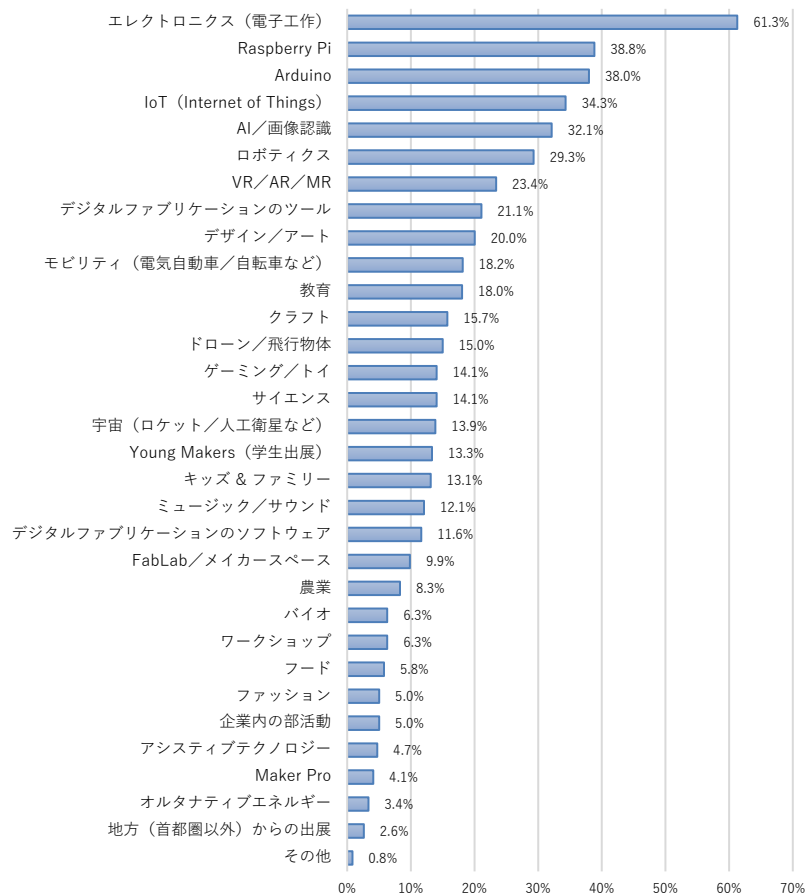


10. 2023年の感想

- 小型人工衛星が楽しかった。
- ロケット関係には感銘を受けました。
- クルマ工作（Nerdy Derby）が楽しかった。
- 子どもがあんなにスライムが好きなのは発見。
- ファイバリオンの操縦が楽しかったです！
- 全部おもしろかったです！工作に詳しくないのですが、色んな展示があつてとても楽しかったです。
- Nerdy Derbyを規模も含めて完全復活させてほしい！（以前は複数コースがあつて回転とかもあった）
- 2018年以來の参加です。初見で興味深い出展にいくつも出会えて良かったです。デザフェスのように物販をしている出展者が少なく、お金を使えるポイントが少なく若干心配になりました。あと全体のボリューム的にもまた2ホールでの開催になってくれたらいいなあと思いました。
- 100均ロボットが最高でした、素晴らしい。リアル塊魂のシンプルな仕組みやビーダマン研究も感銘を受けました。



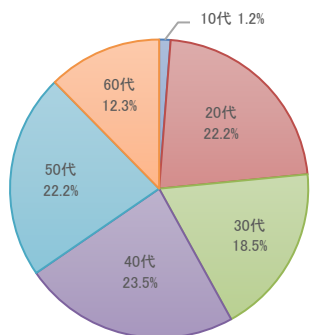
09. 現在興味があるもの (n=953、複数回答)



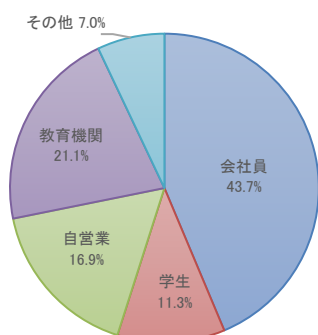
MAKER：出展者属性（1）

Maker Faire Tokyo 2023 出展者アンケート（Webフォームからの回答）および出展・協賛申込情報より／割合は未回答者を除く

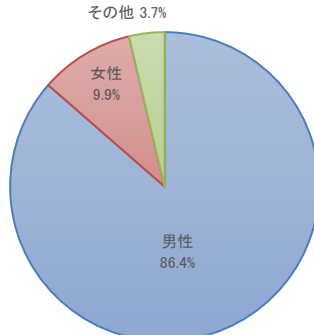
■01.年齢層 (n=81)



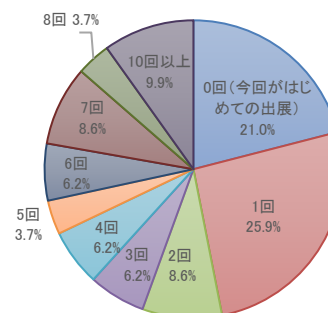
■02.職業 (n=81)



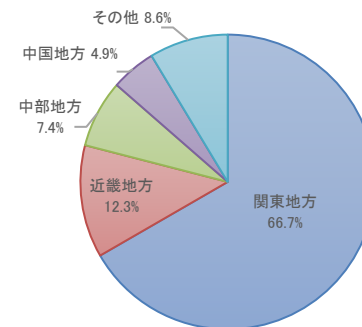
■03.性別 (n=81)



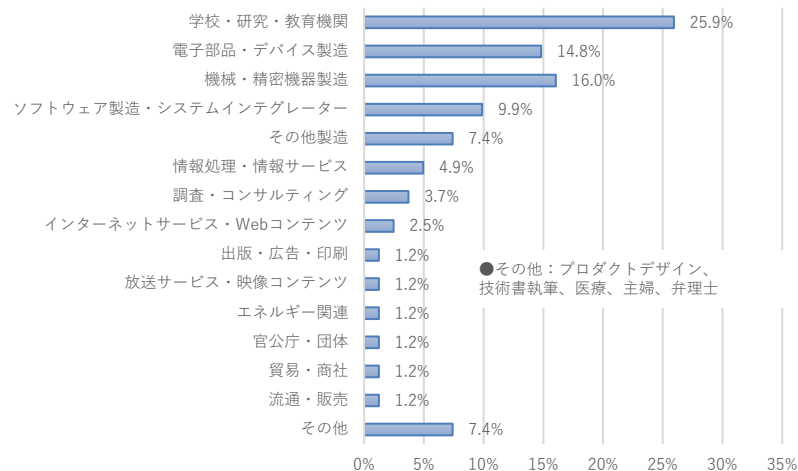
■04.過去の出展回数 (n=81)



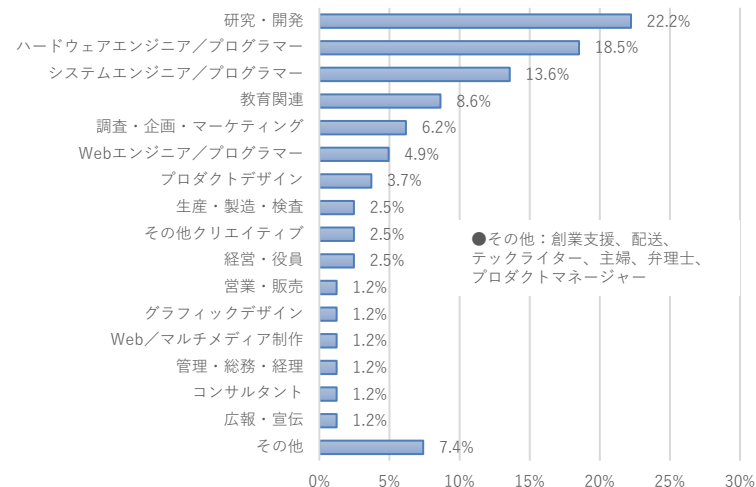
■05.地域 (n=81)



■06.業種 (n=81)



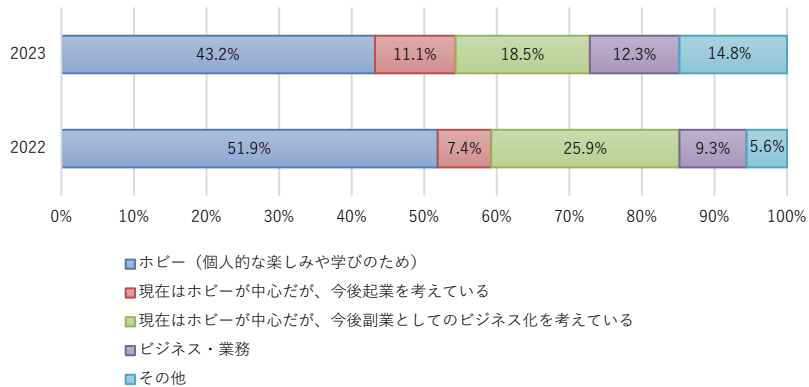
■07.職種 (n=81)



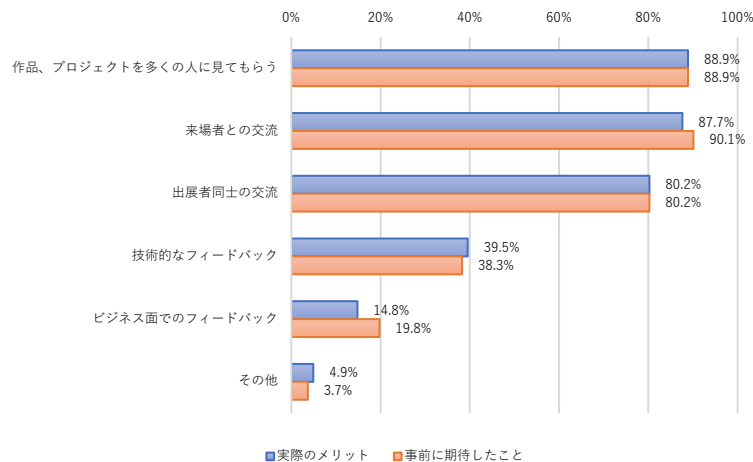
MAKER：出展者属性（2）

Maker Faire Tokyo 2023 出展者アンケート（Webフォームからの回答）および出展・協賛申込情報より／割合は未回答者を除く

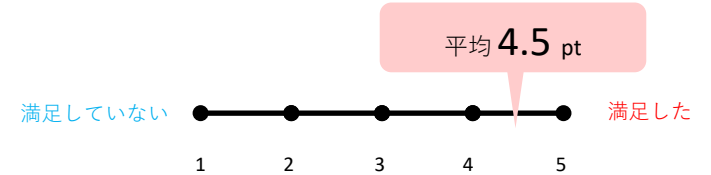
08. 作品を作る、またはプロジェクトを行う目的 (n=81)



09. 出展して得られたメリット (n=81、複数回答)



10. スポンサー：今回の出展の満足度 (5段階評価)



“I hope you can see what makes Maker Faire Tokyo special are the Japanese makers. They combine technical skill with a very playful mindset that I find engaging and fun.”

By Dale Dougherty, the Founder of Maker Faire

Maker Faire Tokyo 2024 概要

Confidential

Maker Faire Tokyo

名称： Maker Faire Tokyo 2024（略称：MFT2024）

会期： 2024年9月21日（土）12:00～18:00、9月22日（日）10:00～17:00（予定）

搬入日… 9月20日（金）午後、9月21日（土）午前

会場： 東京ビッグサイト（東京国際展示場）西4ホール

主催： 株式会社オライリー・ジャパン

来場者：物作りや新しいテクノロジーに関心を持つ幅広い年代の方。**STEAM**・教育に関心のあるファミリー、IT・製造業のエンジニア職、工学・情報・デザイン系学生など

想定参加人数（2日間計）：来場者数 15,000人／出展者数：280組

協賛： **Make**の精神を理解し、支援したいと考えるメイカームーブメントと親和性のある企業

入場料： <前売> 大人 1,200円、18歳以下 500円

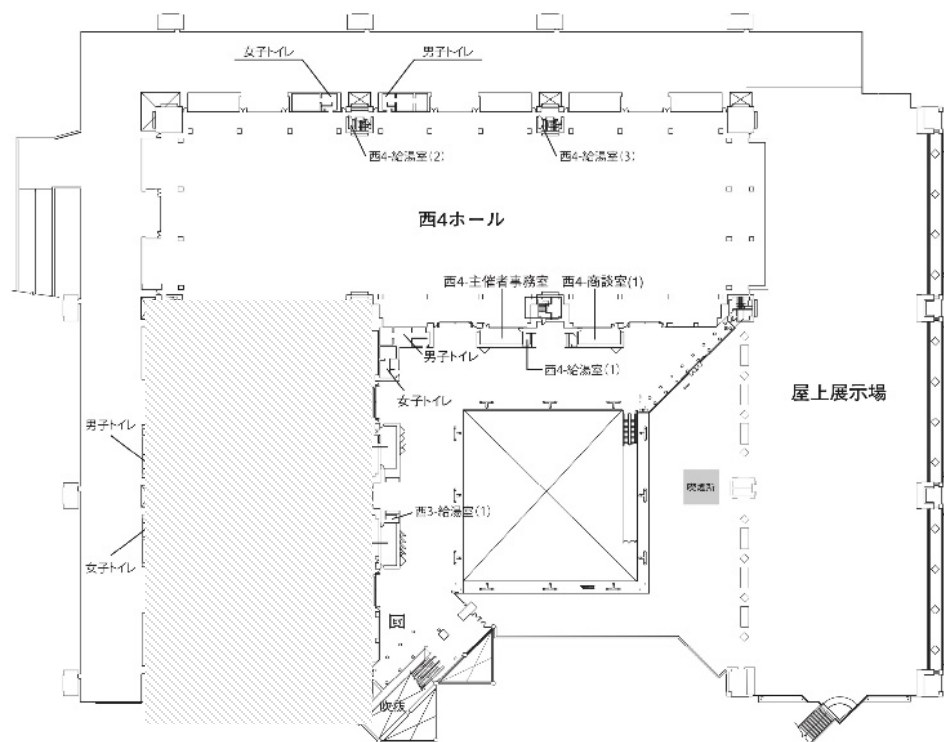
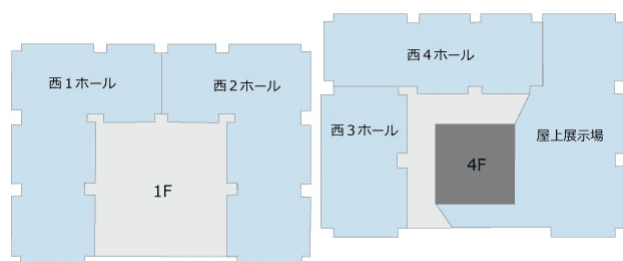
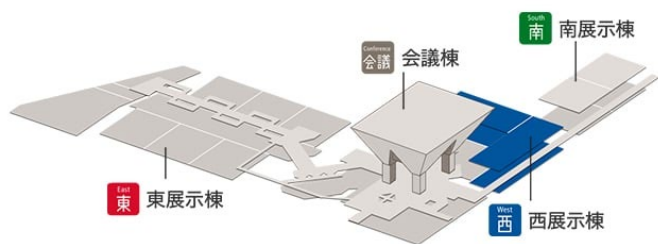
<当日> 大人 1,800円、18歳以下 700円

*未就学児無料、障がい者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

ウェブサイト：<https://makezine.jp/event/mft2024>

Maker Faire Tokyo 2024 会場図

西4ホール 展示面積: 6,840 m²



施設案内より

●モノを作ることを楽しみ、自ら学んだ知識を共有し、つながることで ポジティブな変化をもたらす「メイカー」の裾野をさらに広げます

エレクトロニクス（電子工作）、ロボティクス、モビリティ、デジタルファブリケーションなど、多様なジャンルのメイカーが出展、交流することで新しいプロジェクトが生まれているMaker Faireで、さらに出展者、来場者の多様化（ジェンダー、属性、ジャンル）につながる企画、広報を実施します。

●Young Maker（学生メイカー）の支援をさらに強化します

2022年から開始した学生メイカー対象のコンテスト、「Young Maker Challenge」を2024年も継続。アイデア、作り込み、技術力、プレゼンテーション（展示の見せ方）に秀でたYoung Makerの熱意を称えます（43ページ、44ページ参照）。

●次世代のメイカー、子どもたちを刺激する体験型企画を更に充実させます

出展者、スポンサー、コミュニティの方の協力をいただき、Maker Faireならではの体験型企画を用意します。

協賛のご案内

Maker Faire Tokyo/Kyoto は「メイカー」が参加する、国内において最大級のイベントです。イベント運営およびメイカーの出展は、多くの協賛社のご支援によって実現しております。

本イベントへの協賛を通じ、メイカームーブメントやメイカーの皆様に対する支援を賜るとともに、日本全国、海外から集まる出展者や、物を作ること・最新のテクノロジーに関心を持つ来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

1. メイカーコミュニティに対し、貴社及び貴社商品を認知させることができます

展示だけでなく、プレゼンテーション、ワークショップなど製品や技術をアピールする機会をご用意しています。コアユーザーと直接コミュニケーションをとることができるMaker Faireでは、プロトタイプや新サービスを実演し、意見、反響を探る作り手・企業も多く見られます。また、近年はこれから物作りを始めたいエンタープライズユーザーの来場も増加、新規層向けの製品を訴求することも可能です。

2. 新しいパートナーシップ／プロジェクトの可能性が広がります

Maker Faire で出会い、新しいプロジェクトや交流が始まるなど、メイカーや出展企業間のコラボレーションが生まれる場もあります。

3. 「メイカーを支援する」という姿勢を国内外に広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます

個人のユニークな展示に加え、近年は企業のメイカー向け製品発表も行われ、国内各種メディアから高い注目を集めています。また、米国Make:を始め、海外ネットワークや国外のメイカーコミュニティからの視察、取材も増えています。



協賛実績

Maker Faire Tokyo

過去のご協賛企業（一部・順不同）



■ユーザーコミュニティや社内メイカーの作品紹介



KDDI：au未来研究所と鹿島アントラーズFCのコラボハッカソンでの成果物の展示



タカハ機工：ソレノイドコンテストの入賞作品や社員制作の応用作品の展示

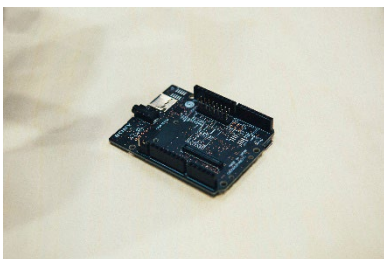


インターネットイニシアティブ：農業IoT展示と、社内公募によるオリジナルIoT作品の展示



JapanTaxi：自社オリジナルコンテンツと実車両を使ったプロダクト体験

■新製品の先行販売、テストマーケティング…事務局と同時リリース配信の連携も



ソニーセミコンダクタソリューションズ：マイコンボード「SPRESENSE」を先行販売



セメダイン：「フレキシブル導電性接着剤」を限定販売、テストマーケティングに活用



toioプロジェクト：製品化前のプロトタイプデモを行い、フィードバックを収集



アフレル：発売前のプログラミング教材「SPIKE™ プライム」のデモ体験実施

“自由な発想を持つお子さんが多く参加されているのが印象的でした。
普段クラフト系のワークショップなどを行うのですが、
親御さんの意見が強くお子さんが自由にできていないシーンを目にします。
それが無い方々が参加されているのだなという印象でした。”

Maker Faire Tokyo 出展者のアンケートより

“Make文化を起点に人の交流が発生したり、仕事に繋がったり（中略）上層部の方に見ていただいたりと想定外の良いことが起こりました。また、メンバーも終了2日後に
何かインスピレーションを得て仕事に繋がる話をくれました。
想定していた以上の効果がでて、もっともっと何かやってみてみたい気持ちが膨らみました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

■プレゼンテーション／ワークショップ／ハンズオン



オートデスク：米国本社CEO（当時）が来日、海外のメイカーを取り巻く環境について紹介



littleBits（コルグ）：「littleBitsでドROIDサッカー対決をしよう！」小学生向けワークショップ

■学生メイカー支援（Young Maker Challenge 協賛）



ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社：SPRESENSEを使用した学生メイカーの作品からSPRESENSE賞を選定し、賞金を贈呈



■実験的な取り組みの成果発表、コラボレーション



任天堂：Nintendo Labo体験とMFT出展者のオリジナルラボ作品の展示



タイカ×DMM.make AKIBA：タイカのαGELを使ってDMMで開催したイベントのプロダクト展示

■機材協力・出展者サポート



白光：出展者のための「はんだ修理PIT」へ機材協力。社員の方による技術アドバイスも



セメダイン・デジタルハイク：デザインワークショップ「Nerdy Derby」への資材提供

“若い世代、これからの世代、好奇心旺盛な世代、
今までないものを生み出したいと企んでいるすべての人たちに
弊社製品の存在を知らせたいと思いました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「協賛の目的」より

“来場者の皆様にとっても興味を持っていただき、
有意義なコメントを沢山頂戴いたしました。
なかなか会えない海外のVIPやパートナーさんとも気軽に話ができて、
コラボのきっかけをいただきました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

出展協賛プラン

Confidential

Maker Faire Tokyo

※内容は、変更となる可能性がございます。 ※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)	〈ご参考〉 Company (企業出展)
協賛料	要問合せ						12万円 (予定) ~
ロゴ掲示 (プログラムガイド・ウェブ・会場サイン)	特大	大	中	中	小	小	なし
展示スペース (mm)	8,400×8,400相当	8,400×4,200	4,200×4,200	4,200×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100 4,200×2,100
プランに含まれる備品	なし (備品レンタル可)				長机1本・椅子2脚 (追加レンタル可)		なし (備品レンタル可)
プレゼンテーション・ワークショップ (※2)	プレゼンテーション 20万円 / ワークショップ 15万円~						申込可 出展者枠で選出
スポンサータグの提供 (※3)	40枚	30枚	20枚	10枚	10枚	8枚	2枚 出展者タグ
招待券の提供 (※4)	50枚	40枚	30枚	20枚	10枚	8枚	なし
電源	①事務局によるコンセント設置 / ②出展者による2次幹線工事 より選択			①事務局によるコンセント設置			
電気工事・使用料	電気を使用する場合は、一次側幹線工事費 + 電気使用料 + コンセント追加費がかかります (費用や自社工事については※5参照)						出展者向けの料金設定あり
インターネットの使用	有線LANネットワーク利用 (有料) は、東京ビッグサイトへのお申し込みとなります。協賛申込完了後に、窓口をご案内いたします						なし
費用が別途かかるもの	備品レンタル (テーブル1台 3,200円、椅子1脚 640円 ほか) / 追加タグ・招待券 / 有線LANネットワーク利用 / 床工事 / オプションメニュー						

※1: 社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。[該当条件] 業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること / 創業5年以内の企業であること (イベント開催時) / 従業員数が10名以下であること / 資本金3,000万円未満であること / 年商1億円以下であること。 / 申込後に審査がございます。

※2: [協賛申込時に申し込み] プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※3: 搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ: 1枚1,000円

※4: 一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様に
ご入場いただけます (2名が同時に入場する場合に限り)。 追加招待券セット: 10枚7,000円。

※5: ①②いずれかの工事を選んでいただき、会期後に請求をさせていただきます。

①事務局による設置: 幹線工事費 (6,000円) + 電気使用料 (申込1kwごと8,000円) + コンセント追加費 (1ヶ所2口ごと100V: 2,800円、200V: 15,000円/1.5kwごとに1ヶ所追加が必要) ②出展者による2次幹線工事: 電気使用料 (申込1kwごと8,000円) ※各島ごとに1~2個の分電盤が設置されます。2次工事範囲は分電盤以降となります。
※2023年より、幹線工事費が変更になりました。ご理解のほど、よろしくお願いたします。

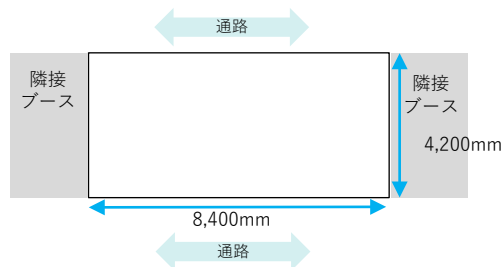
展示を必要としない協賛プランについては、「その他協賛プラン」(P.43)をご確認ください。

Presenting Sponsor

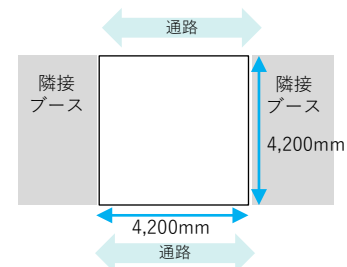
8,400mm × 8,400mm相当

スペースレイアウトは事務局と相談のうえ決定

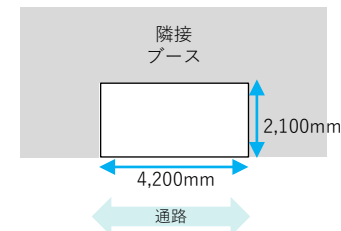
Platinumsmith Sponsor



Goldsmith Sponsor

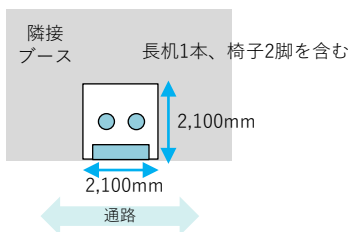


Silversmith Sponsor



Coppersmith Sponsor

Startup Sponsor



■他出展者との隣接・共同展示のご要望

- スポンサー同士の隣接は、各々申請いただければ調整可能です（先着順）。スポンサー出展エリア内で、他のMaker（企業、団体、個人）との隣接はできません。スポンサー展示スペース内で他の企業、団体、個人が共同展示を行う場合は申し込み時に必ず明示ください。
- ポリシー詳細は「協賛申込要項」を参照ください。

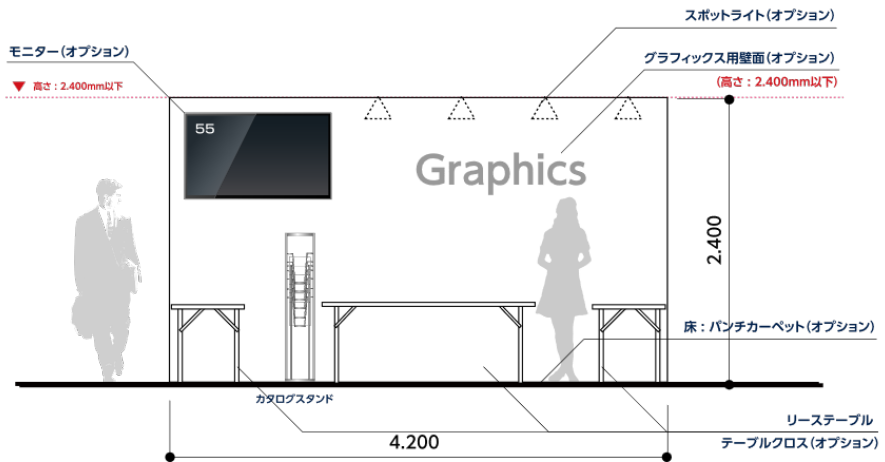
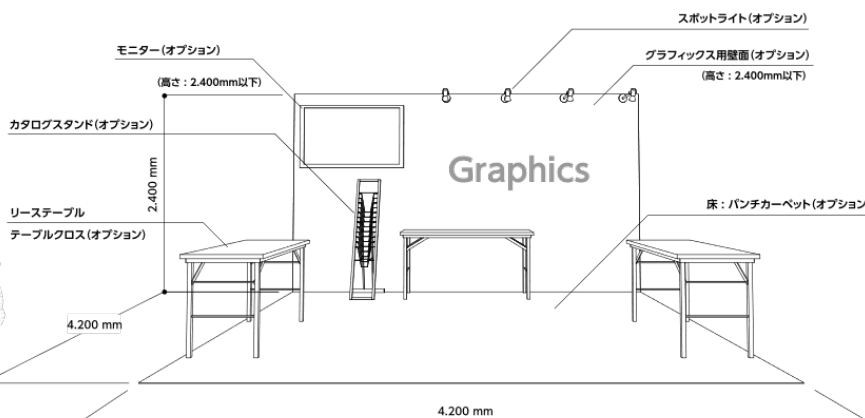
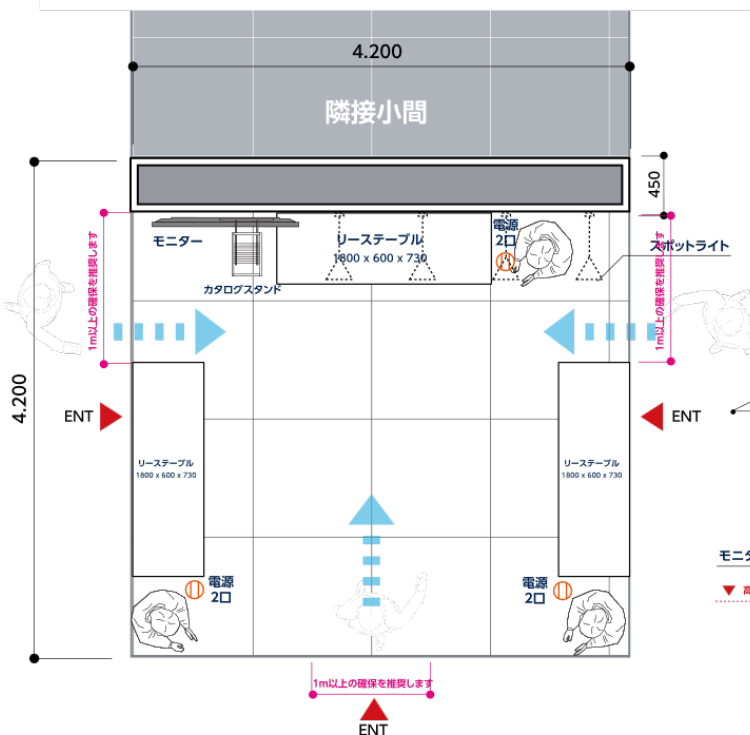
■展示スペースの注意点

- 装飾や出展にあたっての規定は「協賛募集要項」および「スポンサーマニュアル」をご確認ください。
- 通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。
- スペース内での展示となります。通路での誘導、アンケートなどをご遠慮ください。

展示スペース（プラン別出展例）

Maker Faireは、スポンサー・出展者合わせた会場の一体感が特徴となっています。ご出展の際には、写真や図面をブースづくりの参考にしてください。

Goldsmith Sponsor <展示中心レイアウト>



<高さ制限>

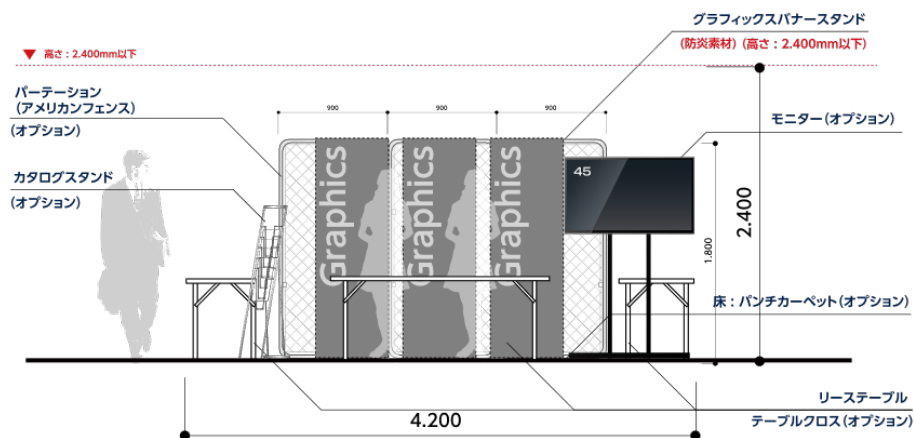
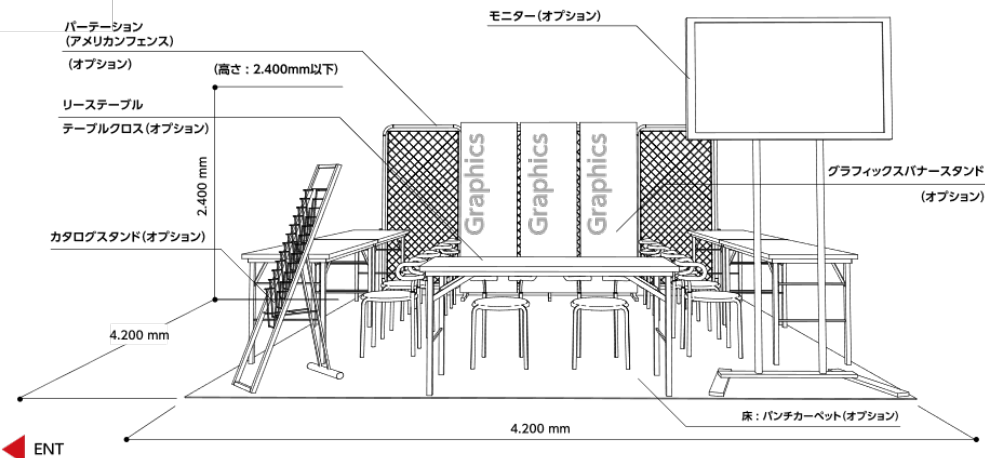
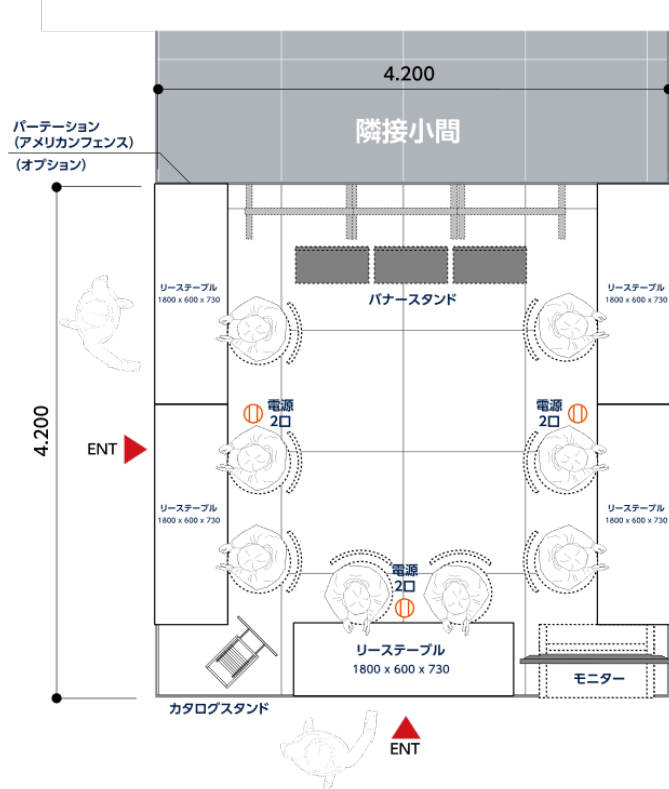
- ・小間の周辺にはできるだけ壁面を設けたいが、もし、設ける場合は以下の条件によるものとし、隣接小間の出展者様とよく連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮して下さい。
- ・装飾物及び装飾壁面の高さは2.4mまで。
- ・天井からの吊り下げ表示物及びバルーン等の設置はできません。

<来場者への安全配慮について>

- ・ブース内に来場者通路を設ける場合は通路幅1m以上の確保を推奨します。
- ・装飾及びレイアウトにつきましては、来場者の安全に充分配慮してブース運営を行っていただくをお願いします。

展示スペース（プラン別出展例）

Goldsmith Sponsor <販売中心レイアウト>



<高さ制限>

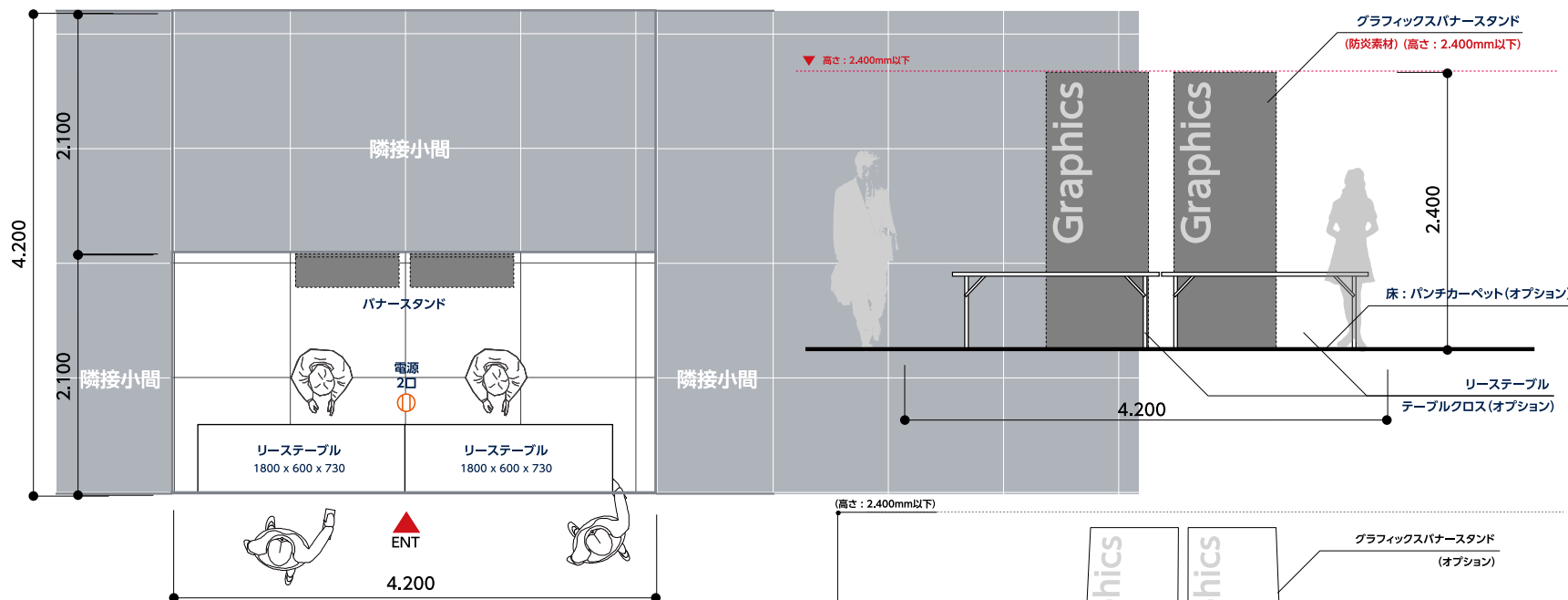
- ・小間の周辺にはできるだけ壁面を設けないことが望ましいが、もし、設ける場合は以下の条件によるものとし、隣接小間の出展者様とよく連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮して下さい。
- ・装飾物及び装飾壁面の高さは2.4mまで。
- ・天井からの吊り下げ表示物及びバレーン等の設置はできません。

<来場者への安全配慮について>

- ・装飾及びレイアウトにつきましては、来場者の安全に充分配慮してブース運営を行っていただくようお願いします。

展示スペース（プラン別出展例）

Silversmith Sponsor

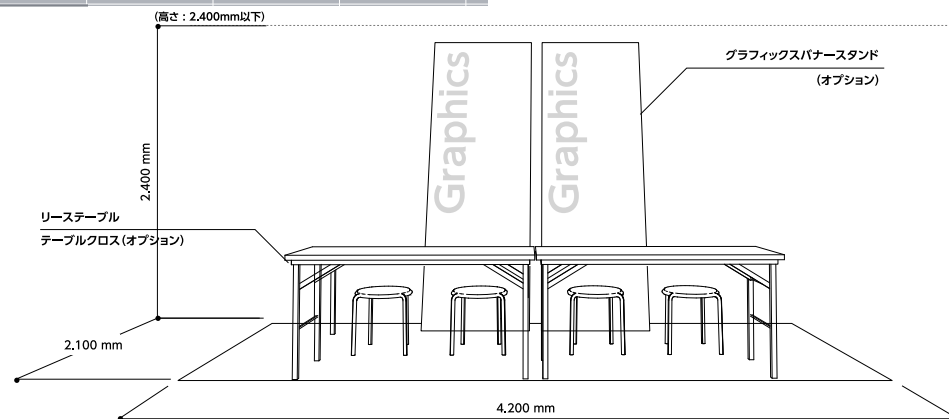


< 高さ制限 >

- ・小間の周辺にはできるだけ壁面を設けないことが望ましいが、もし、設ける場合は以下の条件によるものとし、隣接小間の出展者様とよく連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮して下さい。
- ・装飾物及び装飾壁面の高さは2.4mまで。
- ・天井からの吊り下げ表示物及びバルーン等の設置はできません。

< 来場者への安全配慮について >

- ・ブース内に来場者通路を設ける場合は通路幅1m以上の確保を推奨します。
- ・装飾及びレイアウトにつきましては、来場者の安全に充分配慮してブース運営を行っていただくようお願いします。



展示スペース（プラン別出展例）

Maker Faireは、スポンサー・出展者合わせた会場の一体感が特徴となっています。ご出展の際には、下記写真をブースづくりの参考にしてください。

Platinumsmith Sponsor



Goldsmith Sponsor



Silversmith Sponsor



Coppersmith Sponsor / Startup Sponsor



出展協賛オプションメニュー

ご希望に応じて活用いただける、各種オプションメニューをご用意しています。（申込対象は出展協賛社のみ、価格はすべて税別）

■プレゼンテーション

20万円

時間：20分

参加定員：80名程度（予定）

- ・ステージでの動画のみの投影も可
10分/10万円 20分/20万円



■ワークショップ

15万円：50分/30万円：110分

時間：50分/110分より選択（設営・撤収含む）

参加定員：10名～15名程度（予定）



■事務局とのコラボレーションハンズオン

ご提案内容を検討させていただいた上で、費用・スペースを決定

来場する家族連れ向けに、物作り体験企画の実施を歓迎いたします。
多くの方に、気軽にご参加いただける企画を対象とします。

【事務局】コラボレーションハンズオン用のスペースをご提供いたします。

【企業様】ハンズオンの運営

※受付等にスタッフが必要な場合には、ご紹介が可能です（要見積）



■プログラムガイド広告 ※要見積

- ・会場で配布するプログラムガイド内の広告スペースを提供いたします。

■配布物（印刷物/グッズ）※1点8万円

- ・来場者が自由に持ち帰ることができる配布物を、エントランスに設置。
- ・印刷物は16P・サイズA4まで、部数は5,000部まで。
- ・グッズの場合はサイズ・配布数要相談。

■企業内Maker Faireの実施（SILVERSMITH SPONSOR 以上）

- ・企業内Maker Faireの開催をサポートいたします。
ご興味のある企業様は、お問い合わせ (sponsors@makejapan.org) ください。

■出展内容紹介ページのカスタマイズ ※要見積

- ・出展内容紹介ページ内で追加の展開をご検討の場合は、ご相談ください。

展示を必要としない協賛プラン

Confidential

Maker Faire Tokyo

※内容は、変更となる可能性がございます。 ※価格はすべて税別

プラン	YOUNG MAKER CHALLENGE SPONSOR	YOUNG MAKER SUPPORTER	PLATINUM/GOLD/SILVERSMITH SPONSOR	ティンズミス TINSMITH SPONSOR
プラン内容	Young Maker Challenge コンテストをサポートいただくプランです。ご協賛金は、賞金やコンテスト運用に掛かる費用などに充てさせていただきます。(44ページ参照)	学生メイカー（学生は出展無料）、学生メイカー出展エリアの運用に掛かる費用などをサポートいただくプランです。	出展協賛プランと同様、ロゴ掲示（プログラムガイド・ウェブ・会場サイン）や企業ページをご用意するプランです。	様々な理由から展示は難しいもののMaker Faireをサポートしたいというご要望から新設させていただいたプランです。
協賛料	10万円／1口	5万円／1口	各出展協賛プラン（※2）×1/2	5万円／1口（※1）
ロゴ掲示	あり （プログラムガイド・ウェブ・会場サイン）	あり （ウェブ・会場サイン）	各出展協賛プラン（※2）と同様	あり （ウェブ・会場サイン）
スポンサータグの提供	3枚～	3枚～	各出展協賛プラン（※2）×1/2	3枚～
招待券の提供	2枚～	2枚～	各出展協賛プラン（※2）×1/2	10枚～
オプション	プライズの設定 3万円（※3）	-	-	-

機材・材料 スポンサー	インフラ／設備 スポンサー
メイカーの方々に使用いただきたい機材、材料、サービスなどをご提供いただくプランです。	エアコン／会場ネットワーク／電気（発電）／チャージャーブース／来場者休憩スペース設備／ドリンクなどのサポートをいただくプランです。
要見積り	要見積り
あり （ウェブ・会場サイン）	あり （ウェブ・会場サイン）
要相談	要相談
要相談	要相談
-	-

※1：複数口でお申し込みいただいた場合でも、ロゴの掲示位置、サイズは、1口の場合と同じとなります。

※2：各出展協賛プランの内容につきましては、P.36をご参照ください。

※3：審査員としての選考、ステージでの授章を行っていただきます。社名以外（サービス名）の名称にすることも可能です。

Young Maker Challengeについて

Confidential

Maker Faire Tokyo

Young Maker
Challenge 

・企画意図

モノを作る人は、避けられない「失敗」を通じて学ぶこと、知識を共有することなど、これからの世界に必要なマインドセットを身につけることもできます。世代、ジャンルを超えたメイカーが交流する場として「Maker Faire」を日本で運営してきたオライリー・ジャパンは、学生メイカーの方々を応援するために、2022年から「Young Maker Challenge」を実施しています。本企画では以下のような価値を提供し、学生メイカーの挑戦をサポートします。**ぜひご支援をお願いします（ご協賛の詳細は43ページ）。**

- ・作品製作（プロジェクト）の目標のひとつ
- ・プライズ（賞金など）による学生メイカーへの資金援助
- ・Maker Faire Tokyoに出展・来場するさまざまなメイカーとの交流の機会を各地域の学生メイカーに提供する

・賞について（予定）

最優秀賞／1組：80,000円＋副賞

優秀賞（スポンサー賞含む）／3組：30,000円＋副賞

・審査員（予定）

久保田 晃弘（多摩美術大学情報デザイン学科教授）

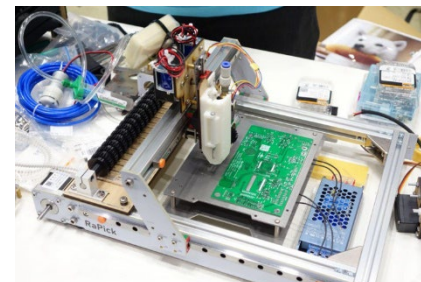
石川 大樹（デイリーポータルZ）

ギャル電

・授賞式日程

2024年9月22日（日）15:00-16:00（予定）

※学生メイカーのそれぞれの作品（プロジェクト）を、会期中に審査します。



ティンスミス TINSMITH SPONSORについて

Confidential

Maker Faire Tokyo

これまでMaker Faireでは、ブースでのご出展を必須としておりましたが、さまざまなご事情から、ブースでの展示は難しいものの、Maker Faireやメイカーを応援したいというお声をいただき、2023年より新設させていただいたプランです。出展協賛としての参加を検討している企業さまのトライアルプランとしてもぜひご活用ください。

<メリット>

出展ブースを持たずに、「メイカーを支援する」という姿勢を広く訴求、ブランドイメージの向上につながります。

<協賛金額> 企業：50,000円/1口（税別）
個人、コミュニティ：15,000円/1口（税別）

<申込方法>

- ① [申込フォーム](#) へのご記入とロゴ（掲載を希望される企業・コミュニティの方のみ）のご提出
- ② 事務局よりご請求書の発行
- ③ 期日までにご入金 ※会期前のご入金をお願いします。調整が必要な場合は、ご相談ください。

<ロゴの掲載>

イベントの公式サイトや会場サインなどに、企業ロゴを掲載（希望者のみ）します。

Tinsmith

COFFEE&CO.



HAKKO

RumiCar



自作ペンプロッタを愛でる会 / kotobuki / Hayao Suzuki / mikekoma / 木下研究所 / workpiles / @hiromi_mi@mstdn.maud.io



<その他>

チラシ・ポスター・スポンサータグ・ご招待券を事前にお送りします。

出展スケジュール

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がある点ご了承ください。

運営スケジュール

出展者準備

2024年3月～

イベント、協賛募集概要のご案内
出展実績企業・お問い合わせ企業優先申込開始
申込直前リリース配信

出展計画、申込手続きの確認

- イベントに合わせたプロモーション、マーケティング計画
- スポンサープランの検討
- 事務局との共同企画（オプション）の検討、相談

2024年

4月19日(金)

協賛一般申込開始

- 申込内容の確認、出展者との調整
- 申込企業へ出展費用の請求書発行

- 募集要項に沿った出展内容、名義、掲載ロゴを確定
- 事務局との共同企画（コンテストやハンズオンなど）やリリース連携（新製品発表、プレゼンテーションなど）についての調整

5月23日(木)

協賛募集終了【締切】協賛申込書の提出／協賛申込フォーム入力／ロゴのメール送付

5月下旬

- ウェブへのロゴ掲載
(ロゴは申込順で配置／申込2週間程度で掲載)
- ブース施工を事務局に委託する出展者との調整、見積

ブース・運営設計

- レイアウト、装飾、備品、配布物、当日の人員配置などの検討

6月上旬

出展内容調査フォーム／展示レイアウト図／
危険物申請書ご提出のご案内

- 出展位置の確定

出展費用の入金【締切】申込翌月末 ※調整可能 各種申請・レイアウト・備品等検討

- 展示レイアウト図、出展内容、持ち込み備品、必要電源の申請
- 危険物や食品の持ち込み申請
- スポンサー入場用タグや招待券の追加発注
- 事務局からレンタルする備品の申込
- 搬入出方法の申請（車両搬入の場合は車両証を配布）

7月2日(火)

【締切】出展内容調査フォーム入力／展示レイアウト図／危険物申請書（該当者のみ）

出展スケジュール

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がある点ご了承ください。

運営スケジュール

出展者準備

7月～8月

申請内容のとりまとめ・所轄団体への申請

- 申請内容を確認のうえ、必要に応じて出展者と申請書やレイアウトを調整、安全対策の提案
- 全出展内容のとりまとめ、会場・消防署・保健所へ申請
- 電源工事設計発注

ウェブサイト上で出展者情報を公開 備品、搬入出情報の協力会社への申請

- レンタル備品の発注
- 搬入出について物流・誘導計画作成

イベント出展についての情報発信

- ウェブサイトやメールでの出展告知、リリース配信準備
- 招待券やリーフレットの配布

自社施工の装飾造作や電気工事の発注 マニュアルを確認の上、搬入出スケジュールを計画

8月20日(火)

【締切】インターネット回線申込(該当者のみ) ※ビッグサイトに直接申込

8月中旬～

マニュアル・スポンサータグ・招待券の発送 危険物・食品申請の出展者へのフィードバック

- 消防署や会場による査察対象の出展者へ通知

直前リリース・取材手配

- 全プログラムと見どころのリリース配信
- 当日の取材調整

当日スタッフ・協力会社とのオリエンテーション

- マニュアルの共有、搬入出の方法や時間の確認
- スポンサータグの配布
- 当日の記録計画

直前リリース・取材手配

- リリースの配信
- メディア取材手配、イベントのプレス登録依頼

9月20日(金)

9月21日(土)

9月22日(日)

搬入・施工

Maker Faire Tokyo 2024 開催

オプションメニュー、電気・施工、備品追加、スポンサータグ、招待券費用の請求

搬入・施工・出展準備

- 消防署・会場による査察対応(該当者のみ)
- 効果測定と振り返り(10～11月)
- 物販売上、回収アンケート、配布物・ウェブサイトやアプリへのアクセス数、来場者の声などの評価分析
- 出展内容の紹介ツールやレポートの作成・公開(配布)
- 事務局へのアンケート提出

9月末

来場者数速報

11月

開催報告書の配布

会期後請求分の入金(11月末)

安全なイベント運営のため、消防法、Maker Faire Tokyo の出展規定・禁止事項を遵守してください。

出展内容やブース設営については、事前に事務局に申請いただき、確認をさせていただきます。

安全対策の詳細と申請方法は「協賛募集要項」「危険物申請に関するご案内」「スポンサーマニュアル」をご確認ください。

■対象

装飾・仕切り・展示台・敷物などに使用する布や木材、工事シート（例：ターボリンシート、テーブルクロス、バナー、パネル、壁、カーペット、人工芝など）

■対策

合板・ベニアの場合は、すべて浸漬加工による防火処理を施して、防火表示マークを見やすい箇所につけて下さい。旗・幕・カーテン、テーブルクロス、カーペットなどの布類は、すべて防火処理を施して、個々の布に指定の防火表示マークを見やすい箇所につけて下さい。（布類の防火加工は、クリーニング店に依頼することが可能）※防火表示マークの貼付がどうしても難しい場合は、事務局にご相談ください。

[裸火] 炎や火花を発生するもの、発熱部が外部に露出するもの
（例：はんだごて、レーザー加工機など）

[危険物品] 引火性液体、アルコール類、指定可燃物、可燃性ガス、火薬など（例：ガソリン、軽油、紫外線硬化樹脂、UVインク、フラックス洗浄剤、エタノール、リチウムイオン電池など）

※手指消毒用のアルコールについて、アルコール重量濃度が60%を超えるものは消防署への危険物申請、ならびに消防査察の対象となるため、できるだけ重量濃度が60%を超えないものの持ち込みをお願いします。また、重量濃度60%を超える手指消毒液を持ち込む場合には、下記すべての要件を満たす必要があります。ご注意ください。

- ・500ml以下の容器に収納されている
 - ・容器に容量や成分などが記載されている
- ※会場での詰め替えは不可

[水素] 水素を使用した作品の展示・実演に関しては事前にご相談ください。

持ち込みは必要最小限とし、各対象の数量・容量、データシート（SDS）、ブース内での保管・使用位置、使用用途、安全対策などを提出して下さい。申請がなかった物品の持ち込みはできません。

本イベントは、個人の出展・自作品の展示が多く、会場・消防署より慎重に出展物の確認が行われます。通常の企業展示会とは申請範囲が異なる場合があります。をあらかじめご了承ください。また、開催前日もしくは初日に消防署または会場、事務局の査察が行われます。申請と展示が異なる場合は、撤去やイベント全体の中止を求められる可能性があります。

天井及び屋根（布、シートなどを貼り付けたものも含む）の設置
食品の展示、販売、提供、調理、口の中に食品を入れる実験

事務局を通じて事前の届出を行います。実施するために必要な設備や施工に実費がかかります。

お申し込み

締切：5/23（木）

- 希望者へMaker Faire Tokyo 2024の申込書類やフォームをお送りします。お申し込みには以下の手続きが必要です。
- 1. 「協賛申込書」（Excelファイル）に記入のうえ、メールで提出
- 2. 「ロゴデータ」をメールで提出（会場サインにも掲載するため、ai、eps. などベクター形式推奨）
- 3. 「スポンサー情報登録フォーム」（オンラインフォーム）より、出展内容や公開情報を提出
- 4. **Startup Sponsor**（初回）の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料をメールで提出

協賛費用のお振り込み

- お申し込み内容についてMaker Faire ガイドラインに沿って確認を行い、協賛および出展内容を受諾した出展者に、帳票サービスシステムよりご請求書のご案内します。
- 一旦お振り込みいただきました協賛費用は、事務局がご協賛を辞退する場合を除き、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

ウェブサイトロゴ掲載

- 請求書発行後、順次、Maker Faire Tokyo 2024 のウェブサイトにもロゴを掲載します。
- 各締切から掲載までは、およそ2週間かかります。掲載時期を遅らせるなど調整が必要な場合は、事前にご相談ください。
- 掲載ロゴは、各プランにつき1つです。

お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire 事務局 スポンサー担当

E-mail sponsors@makejapan.org